



各 位

会社名株式会社ファーマフーズ代表者名代表取締役社長金 武祚コード番号2929(東証マザーズ)間合せ先執行役員総務部部長青笹正義T E L 075-394-8600

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催しましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時 : 平成28年9月27日 15時00分~16時00分

開催方法 : 対面による実開催

開催場所 : SMBC日興証券株式会社 新丸の内ビルディング 20階 第9会議室

(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング)

説明会資料名 : 第19期(2016年7月期)決算説明会資料

【添付書類】

1. 投資説明会において使用した資料

以上

第19期(2016年7月期)決算説明会

~ みんなにやさしいバイオの夢 ~ 2016年9月27日

東証マザーズ:2929

株式会社ファーマフーズ

本日の説明内容

<u>O 2016年7月期 決算概要</u>

経営企画室室長

西脇 大輔

○ 通信販売事業、創薬事業について執行役員総務部部長 青笹 正義



第19期(2016年7月期)決算説明会

- 2016年7月期 決算概要
- 2017年7月期 業績予想
- 2017年7月期 TOPICS



決算ハイライト

	前期 (2014/8~2015/7)	当期 (2015/8~2016/7)	差額
売上高	2,165	3,460	+1,295
営業利益	△371	△46	+325
経常利益	Δ290	24	+314
親会社株主に帰属する当期純利益	△187	25	+212

- 注)当期より連結決算を開始し、前期は単体ベース、当期は連結ベースで記載しています。
- ① 大幅増収を達成。前期比59.8%増
- ② 収益の改善、最終黒字化を達成(2期ぶり)



損益の状況

	前期 2015年7	月期	当期 2016年7		差額	増減率	ポイント
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	左颌	坦似华	N-1 J 1-
売上高	2,165	(100.0%)	3,460	(100.0%)	+1,295	+59.8%	○通販の売上伸長 前期807⇒当期2,066 (+1,259)
売上原価	787	(36.4%)	1,001	(28.9%)	+214	+27.3%	
売上総利益	1,378	(63.6%)	2,458	(71.1%)	+1,080		○粗利率の改善 ○通販が牽引 前期641⇒当期1,718 (+1,077)
販売管理費	1,750	(80.8%)	2,505	(72.4%)	+755	+43.1%	○通販関連費前期830 当期1,712○通販広告宣伝投資前期597 ⇒ 当期1,188
営業利益	∆371	(∆17.2%)	∆46	(∆1.3%)	+325	_	機能性素材、通信販売の進展 により、大幅改善
営業外収益	111	(5.1%)	97	(2.8%)	△14	△12.6%	〇補助金収入 68百万円
営業外費用	29	(1.3%)	27	(0.8%)	Δ2	△6.9%	〇為替差損 16百万円
経常利益	Δ290	(∆13.4%)	24	(0.7%)	+314	-	経常利益は黒字で着地 (2期ぶり)
親会社株主に帰属する当期純利益	△187	(△8.7%)	25	(0.7%)	+212	-	最終利益でも黒字を確保 (2期ぶり)



セグメント別売上高比較

■機能性素材事業 ■通信販売事業 ■ バイオメディカル事業

(単位:百万円) 2,500 2,000 1,338 1,500 1,284 807 1,000 500 73 55 2015年7月期 2016年7月期



アイテム別売上高

	部門・製品	前期	当期	差額
機	能性素材事業	1,284	1,338	+54
	GABA (ギャバ)	443	585	+142
	ボーンペップ	125	103	∆22
	葉酸たまご 	155	176	+21
	ランペップ	17	22	+5
	カテキン	29	23	∆6
	鶏卵抗体(IGY)	42	34	∆8
	iHA(アイハ)	62	60	Δ2
	その他素材	287	84	△203
	素材合計	1,164	1,087	△77
	OEM事業	120	251	+131
通	信販売事業	807	2,066	+1,258
11	イオメディカル事業	73	55	∆18
	合計	2,165	3,460	+1,295

アイテム別売上高

				_	
		部門・製品	前期	当期	差額
機	能性素	表材事業	1,284	1,338	+54
	G	ABA (ギャバ)	443	585	+142
	ボーン	ソペップ	125	10	△22
	葉酸抗	 :まご	155		+21
	ラン	GABA 大幅増収	+142百万円 前	前期比+32.2%	
	カテ=	〇国内向け 前期16	5百万円 当期1	73百万円(+8	百万円)
	鶏卵排	〇海外向け 前期27	78百万円 当期4	-12百万円(+1	34百万円)
	iHA	海外向け大幅伸長			
	その作	1 1 3.7 133743	·		-160百万円)
		→複数のグロール	バルメーカーに採	(用	
	OEM	・台湾向け 前期の	32百万円 当期3	35百万円(+3百	5万円)
通	通信販売				
バ	イオン	くディカル事業	73	55	∆18
		合計	2,165	3,460	+1,295

GABA配合製品









ダノン











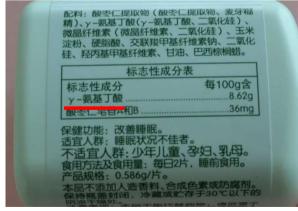
GABA新製品





Amway

2016年2月より アムウェイから GABA含有の 睡眠改善サプリ販売開始





アイテム別売上高

	7 1 7 2030 0 20 1 3				
	部門•製品		前期	当期	差額
機	機能性素材事業 1,284 1,338			+54	
	GABA(ギャバ)	443	585	+142
	ボーンペップ		125	103	△22
	 葉酸たまご			170	
		大幅増収	+131百万円	前期比十108	3.8%
	ランペップ 				
	カテキン				
	鶏卵抗体(IGY)	•機能性表	示制度(H27/4	4)への対応によ	り売上が拡大
	iHA(アイハ)	│ • 流诵ルー	-トへの営業強(L、PB製品の売	『上が拡大
	その他素材	710,270	7 227(324)		
	素材合計	-	1,164		△77
	OEM事業		120	251	+131
通	信販売事業		807	2,066	+1,258
11	イオメディカ	ル事業	73	55	∆18
	合計		2,165	3,460	+1,295 1

GABA配合機能性表示食品

ストレス緩和



A252~255 メンタルバランス チョコレートGABA (江崎グリコ(株))



A71 GABAX ((株)プロント)



A103 リラックスカフェゼリー A189 ファーマギャバ (安曇野食品工房(株)) ((株)ファーマフーズ)



A287 ギャバリック (備前化成(株))



A288 FREE Tea (ポッカサッポロフード& ビバレッジ(株))

疲労感の軽減



A222 GABA**タブレット**T ((株)東洋新薬)



血圧低下

CCSSSCORES

ファーマギャバ





血圧が高めの方に



A149 GABA**おかゆ革命** (幸南食糧(株))



アイテム別売上高

	部門・製品	前期	当期	差額
機	能性素材事業	1,284	1,338	+54
	GABA(ギャバ)	443	585	+142
	ボーンペップ	125	103	∆22
	葉酸たまご	155	176	+21
	ランペップ	17	22	+5
	カテキン	29	23	Δ6
	鶏卵抗体(IGY)	42	34	Δ8
	iHA(アイハ)	62	60	Δ2
	その他素材	287	84	△203
	素材合計	1,164	1,087	△77
	OEM事業	120	251	+131
通	信販売事業	807	2,066	+1,258
ノバ	イオメディカル事業	73	55	∆18
	合計	2,165	3,460	+1,295 ₁₃

通信販売事業



タマゴ基地

O2012年8月から開始 B to C事業に参入

○自社開発の製品を ラジオ、テレビでCMし 電話受注



iHA配合 膝関節用サプリメント 『タマゴサミン』



LOX (活性酵素) 卵殻膜配合 美肌クリーム 『珠肌のうみつ』



LOX(活性酵素)卵殼膜配合 配合 「珠肌石鹸」



通信販売事業

部門•製品	前期	当期	差額
通信販売事業	807	2,066	+1,258
合計	2,165	3,460	+1,295

大幅増収 +1,258 前期比+156.0%

○定期顧客数の推移 2013/7(1,081件) 2014/7(7,054件) 2015/7(23,950件) 2016/7(36,017件)

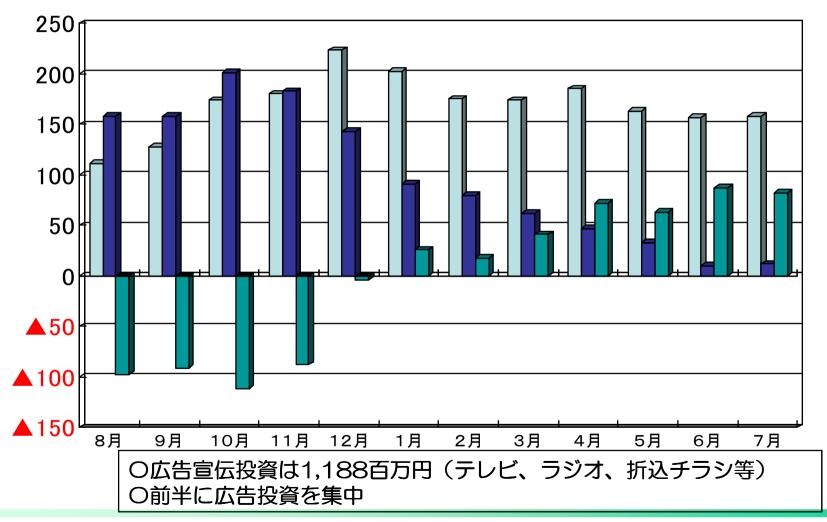
〇2015年9月にコールセンター業務を行う新会社設立。 (㈱ファーマフーズコミュニケーション<本社:福岡市>)

- 〇コールセンターは福岡を中心に全国8拠点、約200名体制で運営。 顧客数の増加に大きく寄与。
- ○製品別売上サプリ製品 前期571 当期1,712<83%>化粧品製品 前期177 当期 325<16%>



月別推移

□売上高 ■広告宣伝費 ■事業利益





地域別売上の状況

地域	前期	当期	差額	コメント
海外	419	565	+146	中国向けが牽引 (B to B海外比率32% →42%)
中国	115	312	+197	GABAが伸長
台湾	32	35	+3	
韓国	92	114	+22	葉酸たまごが伸長
カナダ	60	35	△25	
アメリカ	68	51	△17	
その他	52	18	∆34	
国内	1,746	2,900	+1,154	通販の売上拡大
合 計	2,165	3,460	+1,295	国内外とも増収



販売管理費

費目	15/7期	16/7期	差額	ポイント
研究開発費	243	313	+70	・創薬事業への投資による増加
通販関連費	830	1,712	+882	・広告宣伝費(媒体費) 1,188百万円 (前期597百万円)・コールセンター費 283百万円 (前期150百万円)
減価償却費	11	14	+3	
人件費	241	224	△17	
その他費用	425	242	∆183	
合計	1,750	2,505	+755	売上高販管費比率 前期80.8% 当期72.4%



セグメント別損益

【前期】 (単位:百万円)

	機能性素材事業	通信販売事業	バイオメディ カル事業	合計
売上高	1,284	807	73	2,165
セグメント利益	7	∆367	△12	∆371

【当期】 (単位:百万円)

	機能性素材事業	通信販売事業	バイオメディ カル事業	合計
売上高	1,338	2,066	55	3,460
セグメント利益	302	Δ227	△121	△46



第19期(2016年7月期)決算説明会

- 2016年7月期 決算概要
- 2017年7月期 業績予想
- 2017年7月期 TOPICS



主要目標

売上高 45億円 営業利益50百万円 経常利益90百万円

- 機能性素材事業 (機能性素材、OEM)
 - → 売上高目標 14億円
 - → 「GABA」の拡販。機能性表示対応、海外拡大。
 - → 流通企業への積極的な展開。
 - → 新製品の事業化 新規育毛活性成分「HGP」

〇 通信販売事業

- → 売上高目標 31億円
- → コールセンター機能の強化
- → 上期に積極的な広告展開。(8割以上を上期に投下)
- バイオメディカル事業(創薬、受託試験等)
 - → 製薬企業との共同開発契約の締結へ。



業績予想

(単位:百万円、()内は前期実績)

	上期 (8月~1月)	下期 (2月~7月)	通期 (8月~7月)
売上高	2,000 (1,683)	2,500 (1,777)	4,500 (3,460)
営業利益	△440 (△441)	490 (395)	50 (△46)
経常利益	△420 (△412)	510 (436)	90 (24)
親会社株主に帰属する当期純利益	△410 (△409)	490 (434)	80 (25)



売上高、経常利益推移

(単位:百万円) 5,000 4.500 4,000 3,460 3,000 2,165 1,006 2,000 959 1,000 310 24 22 32 18 11 90 **290 1,000** 2010年7月期 2011年7月期 2012年7月期 2013年7月期 2014年7月期 2015年7月期 2016年7月期 2017年7月期



第19期(2016年7月期)決算説明会

- 2016年7月期 決算概要
- 2017年7月期 業績予想
- 2017年7月期 TOPICS





「Bio Business Triangle」



Bio Business Triangle (BBT)





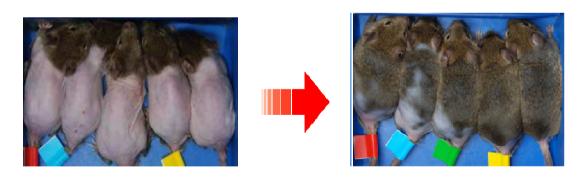


エイチジーピー

新規育毛活性素材『HGP(Hair Growth Peptide)』



タマゴから羽毛をまとったヒョコが生まれてくることに着目



動物試験を経て、女性を対象にした大規模なヒト育毛試験を実施



「HGP」のヒト育毛試験

HGP摂取群における頭頂部の薄毛改善効果① Aさん



- HGP摂取群における頭頂部の薄毛改善効果② Bさん
- 試験開始時

- ●HGP摂取群では生え際が経時的に目立 たなくなり、有意な改善が観察された。
- ●改善者の割合は56%に及び、HGPを 摂取した女性の半数以上において、 実際に薄毛が目立たなくなるという結果 が得られた。
- ●HGPは鶏卵由来でありながら優れた効能 と安全性を兼備した世界初の新規育毛成分 として、その効果が実証された。



育毛サプリメントを開発



株式会社シャルレと共同開発



- ●女性を対象にした育毛サプリメントが、年内にシャルレより 発売予定。
- ●世界初、卵黄由来の経口摂取による育毛サプリメント



GABA機能性表示推進プロジェクト

- 「GABA」の機能性表示を更に拡大
- → 目標受理件数70件を目指す(8月末時点、29件)
- → 既に届出済みのものは今後、新製品が続々発売予定。 (大型アイテムも複数ある)
- → ストレス、血圧、疲労 → 睡眠の機能性を開拓
- → ギャバ・ストレス研究センターによる 第5回マスコミセミナーを開催 【ギャバ・ストレス研究センター】

GABAやストレスについての最新研究情報などを発信する団体です。 http://www.gabastress.jp/



第5回マスコミセミナー

- ●日時:平成28年10月14日(金)13時~15時
- ●会場:ベルサール東京日本橋 東京都中央区日本橋2-7-1東京日本橋タワー



- ●セミナー講演
 - 京都府立医科大学長吉川敏一先生
 - …ギャバ・ストレス研究センター会長ご挨拶
 - 講演①杏林大学医学部精神神経科教授 古賀良彦先生
 - …メンタルヘルスの観点から見た機能性表示食品
 - 講演②ToongYeuanEnterprise Co., Ltd. PresidentLuisa Chang 氏…中国における健康意識の高まりとGABA
 - 講演③Natural Factors Inc. DirectorDr. Michael Murray氏…機能性表示先進国アメリカでのGABAの展開
- ●主催・協賛(主催)ギャバ・ストレス研究センター (協賛)三菱商事株式会社、株式会社ファーマフーズ



TOPICS

○ セノビックヨーグルトが オハヨー乳業より9月から店頭発売開始



Oオハヨー乳業と ロート製薬の コラボ商品





会社概要

O会社名:株式会社ファーマフーズ (Pharma Foods International)

〇住所:京都市西京区御陵大原1番地49

〇設立年月日:1997年9月12日 (2006年6月 東京証券取引所マザーズ上場)

〇代表者:金 武祚(キム ムジョウ 農学博士 1947年8月6日生)

〇事業内容:①機能性素材の開発・販売、②通信販売事業、③創薬事業

〇資本金:20億31百万円(2016年7月末時点)

〇従業員数(単体ベース):47名(研究スタッフ21名、博士11名)



株式会社ファーマフーズ

